

# 1 試験研究成果

## (1)平成 19 年度成果数

成果区分	水稻	畑作物	果樹	野菜	花き	畜産	総合	総計
普及(普及に移しうる成果) 農家等へ普及することによって、経済効果や経営改善等が見込まれる成果	2	3	3	2	2	2	1	15
指導(技術指導に参考となる成果) 普及指導員等の技術指導上の参考として適当と認められる成果	9	7	4	10	6	11	4	51
行政(行政施策等に反映すべき成果) 行政からのニーズに対応した研究成果等で、行政施策の企画等に参考になると認められるもの	8	0	3	4	0	7	3	25
研究(技術開発に有効な成果) 新しい技術の試みで、今後の試験研究により技術に仕上げられる可能性のあるもの及び技術の基礎的知見、研究手法等に関するもの	6	4	5	5	6	8	1	35
計	25	14	15	21	14	28	9	126

## (2)外部評価結果(集計)

### ア 第1回(平成 19 年 9 月、評価対象：2 成果)

評価項目	評価基準			
	A	B	C	D
総合評価	3 (37.5%)	5 (62.5%)	0 (0%)	0 (0%)
1 新規性	0 (0%)	6 (75%)	2 (25%)	0 (0%)
2 期待する活用効果	2 (25%)	6 (75%)	0 (0%)	0 (0%)
3 成果内容・表現的的確性	3 (37.5%)	5 (62.5%)	0 (0%)	0 (0%)

#### 評価基準

1 新規性	A (高い)	B (やや高い)	C (やや低い)	D (低い)
2 期待する活用効果	A (高い)	B (やや高い)	C (やや低い)	D (低い)
3 成果内容・表現的的確性	A (適切)	B (一部見直し)	C (大幅見直し)	D (不適切)

### イ 第2回(平成 20 年 1 月、評価対象：61 成果)

評価項目	評価基準			
	A	B	C	D
総合評価	196 (81%)	43 (18%)	2 (1%)	0 (0%)
1 新規性	138 (57%)	86 (36%)	17 (7%)	0 (0%)
2 期待する活用効果	168 (68%)	71 (29%)	6 (2%)	0 (0%)
3 成果内容・表現的的確性	197 (82%)	42 (17%)	2 (1%)	0 (0%)

#### 評価基準(同上)

### (3)平成 19 年度成果名及び外部評価結果一覧

[普及(普及に移しうる成果)]

(A:提出可、B:一部修正、C:大幅修正、D:提出不可)[ 委員数(人)]

分野	成果番号	成果名	担当 研究室	総合評価			
				A	B	C	D
水稲	H19-普-01	水稲湛水直播栽培の出穂期予測と収穫適期中の拡大	水田作	2	1	1	0
	H19-普-02	平成 20 年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針に採用した水稲除草剤	水田作	-	-	-	-
畑作物	H19-普-03	品種 倒伏に強く褐斑粒の発生が少ない納豆用大豆「すずほのか」	野菜畑作	4	0	0	0
	H19-普-04	水田大豆の小畦立て播種栽培の導入効果	野菜畑作	4	0	0	0
	H19-普-05	小麦赤かび病の防除適期	病理昆虫	3	1	0	0
果樹	H19-普-06	品種 りんご 9月下旬に成熟する着色良好な赤色品種「岩手7号」	果樹	2	2	0	0
	H19-普-07	りんご「シナノゴールド」の収穫適期判断	果樹	3	1	0	0
	H19-普-08	平成 20 年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針に新たに採用した除草剤	果樹	-	-	-	-
野菜	H19-普-09	イチゴ「北の輝」秋春二期どり作型で採苗効率を向上する2回採苗法	野菜畑作	3	1	0	0
	H19-普-10	畑わさびにおけるナトビハムシの生態と薬剤防除	病理昆虫	3	1	0	0
花き	H19-普-11	グラウンドカバープランツとしてのイブキジャコウソウによる農地法面の植生管理	生産工学	3	1	0	0
	H19-普-12	品種 りんどう 新盆出荷可能な「極々早生6」	花き	3	0	0	0
畜産	H19-普-13	品種 乾物収量性に優れた飼料用トウモロコシ早生品種「LG3520(スノーデント110)」	飼料生産	4	0	0	0
	H19-普-14	品種 乾物収量性に優れた飼料用トウモロコシ中生品種「34B39(パイオニア115)」	飼料生産	4	0	0	0
総合	H19-普-15	平成 20 年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針に新たに採用した殺菌剤と殺虫剤	病理昆虫	-	-	-	-

【指導(技術指導に参考となる成果)】

(A:提出可、B:一部修正、C:大幅修正、D:提出不可)[ 委員数(人)]

分野	成果番号	成果名	担当 研究室	総合評価			
				A	B	C	D
水稲	H19-指-01	スルホニルウレア系除草剤抵抗性イヌホタルイの防除に有効な成分を含む水稲除草剤の効果	水田作	3	1	0	0
	H19-指-02	平成 19 年収穫直前の冠水被害による水稲玄米品質の特徴	水田作	3	1	0	0
	H19-指-03	平成 19 年における水稲生育の特徴と作柄・品質に影響した要因の解析	水田作	-	-	-	-
	H19-指-04	トリコデルマ・アトロピリデ水和剤(商品名:エコホープDJ)の効果的な使用方法	病理昆虫	-	-	-	-
	H19-指-05	オリサストロピン粒剤のは種前床土混和およびは種時覆土前散布のいもち病に対する効果的な使用方法	病理昆虫	-	-	-	-
	H19-指-06	メトミノストロピン剤 250 グラムの省力散布による穂いもちに対する防除効果(追補)	病理昆虫	4	0	0	0
	H19-指-07	岩手県におけるカスガマイシン耐性もみ枯細菌病菌の発生	病理昆虫	-	-	-	-
	H19-指-08	アカスジカスミカメ越冬世代幼虫の密度低減に効果的な草刈時期	病理昆虫	4	0	0	0
畑作物	H19-指-09	大豆生育期の広葉雑草を対象とした除草剤の特徴	野菜畑作	2	2	0	0
	H19-指-10	平成 19 年における大豆の冠水等被害の実態	野菜畑作	3	1	0	0
	H19-指-11	白いんげんの安定栽培法	野菜畑作	3	1	0	0
	H19-指-12	アワノメイガの被害を考慮したアワの適正播種量及び作期	営農技術	4	0	0	0
	H19-指-13	早期培土を基本とした機械除草体系はキビにも適用できる	営農技術	4	0	0	0
	H19-指-14	生物農薬「BT 水和剤」を用いたアワノメイガ防除	営農技術	4	0	0	0
	H19-指-15	畑栽培雑穀(ヒエ・アワ・キビ)の発酵鶏ふんを利用した無化学肥料栽培	やませ利用	3	1	0	0
果樹	H19-指-16	J M 7 台木利用りんご樹の衰弱症状における樹勢回復法	果樹	2	2	0	0
	H19-指-17	授粉専用品種の「ふじ」への高接ぎによる結実向上効果	果樹	1	3	0	0
	H19-指-18	ブルーベリーの新病害「ハルデンシア葉枯病」の発生	病理昆虫	2	2	0	0
野菜	H19-指-19	寒締めほうれんそうに含まれる成分と食味評価	保鮮流通技術	1	3	0	0
	H19-指-20	示差屈折計を用いた寒締めほうれんそうの品質評価	保鮮流通技術	2	2	0	0
	H19-指-21	促成アスパラガス根株の養成年数に応じた最適な堀取り時期	野菜畑作	3	1	0	0
	H19-指-22	着果調整による雨よけトマトの秋期増収効果と盛夏期収穫作業の軽減	南部園芸	3	1	0	0
	H19-指-23	夜冷短日処理と窒素追肥によるいちご促成前進作型の年内収量向上技術	南部園芸	3	1	0	0
	H19-指-24	キュウリホモプシス根腐病防除を目的としたクロルピクリンくん蒸剤(商品名:ク ロルピクリン錠剤)の畦立てマルチャーを用いた簡便な処理方法	病理昆虫	3	1	0	0
	H19-指-25	ピーマン及びトマト雨よけ普通栽培における化学肥料削減技術	土壌作物栄養	3	1	0	0
	H19-指-26	TPI(Tissue Printing Immunoassay)法によるキュウリホモプシス根腐病の簡易診断	病理昆虫	3	1	0	0
	H19-指-27	ビニール被覆処理によるほうれんそうのケナガコナダ二類の被害軽減技術	産地育成	3	1	0	0
	H19-指-28	レタス腐敗性病害の耕種的防除法	産地育成	2	2	0	0
花き	H19-指-29	ビブルナムオプラス「スノーボール」の切り枝促成技術	花き	3	0	0	0
	H19-指-30	固化培地育苗または直まきによるスターチスの高品質、多収生産技術	南部園芸	2	1	0	0
	H19-指-31	籾殻を利用したりんどうコンテナ促成栽培用培地の軽量化	土壌作物栄養	2	1	0	0
	H19-指-32	施設花きに発生するインパチエンスネクロティックスポットウイルス(INSV)の発 生源と重点防除時期	病理昆虫	3	0	0	0
	H19-指-33	岩手県内に発生したインパチエンスネクロティックスポットウイルス(INSV)の分 子系統解析に基づく伝搬経路の推定	病理昆虫	3	0	0	0
	H19-指-34	リンドウのカンザワハダニに対する各種殺ダニ剤の残効性	病理昆虫	3	0	0	0

分野	成果番号	成果名	担当 研究室	総合評価			
				A	B	C	D
畜産	H19-指-35	そばくずとオカラを混合したサイレージは豚の肥育飼料として有効である	家畜育種	4	0	0	0
	H19-指-36	南部かしわ(K系)の配合飼料給与時の発育モデル	家畜育種	3	1	0	0
	H19-指-37	南部かしわに対するソバクズ+オカラサイレージの給与法	家畜育種	4	0	0	0
	H19-指-38	三陸地鶏の発育及び産肉成績	家畜育種	4	0	0	0
	H19-指-39	黒毛和種去勢育成牛への TMR 給与におけるサイレージの利用	外山畜産	4	0	0	0
	H19-指-40	過剰排卵処理方法の改善による正常胚数と A ランク胚数の向上	種山畜産	4	0	0	0
	H19-指-41	黒毛和種子牛市場における育種価、産次表示と子牛、枝肉成績との関連	種山畜産	4	0	0	0
	H19-指-42	汎用型飼料収穫機の飼料用トウモロコシ収穫における作業性能	飼料生産	4	0	0	0
	H19-指-43	飼料用トウモロコシ不耕起栽培の収量性	飼料生産	4	0	0	0
	H19-指-44	自給飼料主体発酵 TMR の季節別の開封利用時期	飼料生産	4	0	0	0
	H19-指-45	ホールクロップサイレージ用稲の雑草ヒエ混入割合に対応した刈取許容範囲	水田作	3	1	0	0
	総合	H19-指-46	里地・里山生き物データベースシステム(公開版)	環境保全	2	3	0
H19-指-47		里地・里山の生き物紹介	環境保全	4	1	0	0
H19-指-48		水田・水路の生き物調査手引き(ver.1)	環境保全	4	1	0	0
H19-指-49		バイオガスプラント由来消化液の飼料作物及び耕種作物への利用効果	飼料生産	4	0	0	0
水稻	H19-指-50	温湯消毒済み種子を循環式ハトムネ催芽器で催芽するとばか苗病の発生が多くなる	病理昆虫	-	-	-	-
果樹	H19-指-51	県内主要りんご産地におけるナミハダニの薬剤感受性実態	病理昆虫	-	-	-	-

【行政(行政施策等に反映すべき成果)】

(A:提出可、B:一部修正、C:大幅修正、D:提出不可)[ 委員数(人)]

分野	成果番号	成果名	担当 研究室	総合評価			
				A	B	C	D
水稲	H19-行-01	平成 20 年度水稲奨励品種決定本調査・現地調査新規供試系統	水田作	-	-	-	-
	H19-行-02	平成 19 年度水稲奨励品種決定本調査・現地調査結果	水田作	-	-	-	-
	H19-行-03	平成 20 年度水稲新配布系統(候補系統)	水稲育種	-	-	-	-
	H19-行-04	新形質米品種「岩手紫 76 号」、「岩手酒 79 号」、「岩手 80 号」、「岩手香 84 号」、「岩手巨胚 87 号」	水稲育種	-	-	-	-
	H19-行-05	田畑輪換のための新たな暗渠排水・地下かんがい工法の評価	生産工学	3	0	1	0
	H19-行-06	寒冷地における土壌硬化剤マグホワイトの利用事例	生産工学	3	1	0	0
	H19-行-07	防除体系等の変化に伴ういもち病防除剤の水系負荷変動	環境保全	3	2	0	0
果樹	H19-行-08	果物の品目別需要・供給動向	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-09	本県産りんごの競争ポジショニング分析と対応方向	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-10	本県産おうとうの生産拡大の可能性	農業経営	-	-	-	-
野菜	H19-行-11	家計調査から見た野菜品目別需要動向	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-12	契約取引の強化に向けた鹿児島経済連の生産販売戦略	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-13	業務用野菜の生販一体型の経営モデル	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-14	IT を駆使した先進的農業生産法人のビジネスモデル	農業経営	-	-	-	-
畜産	H19-行-15	日本短角種産肉能力検定(直接法)成績	家畜育種	-	-	-	-
	H19-行-16	日本短角種産肉能力検定(現場後代検定法)成績	家畜育種	-	-	-	-
	H19-行-17	黒毛和種産肉能力検定(直接法)成績	種山畜産	-	-	-	-
	H19-行-18	黒毛和種産肉能力検定(現場後代検定法)成績	種山畜産	-	-	-	-
	H19-行-19	黒毛和種の黒毛種雄牛における子牛市場成績	種山畜産	4	0	0	0
	H19-行-20	黒毛和種種雄牛別枝肉成績	種山畜産	4	0	0	0
	H19-行-21	乳頭数不足の主要原因遺伝子の排除のための DNA マーカー診断の精度とその産肉能力への影響について	家畜工学	4	0	0	0
総合	H19-行-22	家計調査品目別需要動向分析シート	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-23	農業産出額の推移の地域的特徴と本県農業の目指すべき方向	農業経営	-	-	-	-
	H19-行-24	集落営農組織カルテ・データベース	農業経営	-	-	-	-
水稲	H19-行-25	箱施用剤を使用した水稲育苗跡地におけるハウレンソウへの農薬残留	環境保全	-	-	-	-

## 【研究(研究開発に有効な成果)】

(「研究」区分については、外部評価対象外)

分野	成果番号	成果名	担当 研究室	総合評価			
				A	B	C	D
水稲	H19-研-01	水稲品種「どんびしゃり」の多収要因	水田作	-	-	-	-
	H19-研-02	水稲湛水直播栽培の土壌中窒素動態と生育	水田作	-	-	-	-
	H19-研-03	水稲糯品種の玄米を種子とした育苗方法(非公表)	水田作	-	-	-	-
	H19-研-04	水稲品種の低温発芽性および低温出芽性評価	水稲育種	-	-	-	-
	H19-研-05	岩手県の水稲主力品種における二段乾燥の効果と休止時間の短縮	生産工学	-	-	-	-
	H19-研-06	水稲湛水直播栽培における落水管理向上のための作溝機構の開発(非公表)	生産工学	-	-	-	-
畑作物	H19-研-07	えだまめ用品種「ちゃげ丸」の大豆(乾燥子実)用としての特性	野菜畑作	-	-	-	-
	H19-研-08	アワノメイガの寄生性天敵	病理昆虫	-	-	-	-
	H19-研-09	平成 19 年度ヒユ育成系統(短稈・低アミロース系統、糯系統)	やませ利用	-	-	-	-
	H19-研-10	平成 19 年度アワ育成系統(草型改良系統、短稈系統)	やませ利用	-	-	-	-
果樹	H19-研-11	DNA マーカーを利用したリンゴ根頭がんしゅ病菌検出法の精度向上	応用生物工学	-	-	-	-
	H19-研-12	りんごわい性台木「青台 3」の特性(非公表)	果樹	-	-	-	-
	H19-研-13	剪定枝粉碎機の特徴と作業特性	果樹	-	-	-	-
	H19-研-14	ぶどう短梢栽培用平棚を利用した「紅伊豆」の栽培	果樹	-	-	-	-
	H19-研-15	8月の薬剤選択がリンゴすす斑病の9月の感染量に及ぼす影響	病理昆虫	-	-	-	-
野菜	H19-研-16	LAMP 法による根の磨砕液からのキュウリホモブシス根腐病菌の検出(非公表)	応用生物工学	-	-	-	-
	H19-研-17	有機質資材がほうれんそうのケナガコナダニ類被害に及ぼす影響	環境保全	-	-	-	-
	H19-研-18	土壌 pH 調整によるほうれんそうの地上部カドミウム濃度低減効果(非公表)	環境保全	-	-	-	-
	H19-研-19	グリーンアスパラガスに含まれる糖やアミノ酸	保鮮流通技術	-	-	-	-
	H19-研-20	土壌表面の水分保持によるほうれんそうのケナガコナダニ類の被害軽減の可能性	産地育成	-	-	-	-
花き	H19-研-21	りんどうこぶ症の発症に病原体が関与する可能性(追補)	花き	-	-	-	-
	H19-研-22	りんどうこぶ症の外観的症状の発現特徴	花き	-	-	-	-
	H19-研-23	小ぎく「アイマム」シリーズに対する簡便な作期遅延技術	花き	-	-	-	-
	H19-研-24	りんどう鉢物品種有望系統の特性	花き	-	-	-	-
	H19-研-25	りんどうの株養成期間における全量基肥 1 回施肥 2 年栽培法の可能性	土壌作物栄養	-	-	-	-
	H19-研-26	切り花りんどうのエチレン生成とその感受性及び呼吸量	保鮮流通技術	-	-	-	-
畜産	H19-研-27	乾乳時乳量の差異による乳房炎新規感染への影響	家畜飼養	-	-	-	-
	H19-研-28	泌乳牛への破砕処理・黄熟後期トウモロコシサイレージ多給による自給飼料利用の向上	家畜飼養	-	-	-	-
	H19-研-29	トウモロコシサイレージ給与期を変えた日本短角種の肥育特性	家畜育種	-	-	-	-
	H19-研-30	和牛子牛の発育に哺乳回数の制限が与える影響	外山畜産	-	-	-	-
	H19-研-31	調製方法の違いが発酵 TMR の品質に及ぼす影響	飼料生産	-	-	-	-
	H19-研-32	初期 G1 期体細胞と融合 2 時間前に活性化した卵子を用いたクローン胚の発生改善と受胎性	家畜工学	-	-	-	-
	H19-研-33	高 DIP 飼料が繁殖機能に及ぼす影響と重曹製剤の子宮内 pH 改善効果	家畜工学	-	-	-	-
	H19-研-34	直接移植が可能な超急速ガラス化保存によるウシ低ランク胚の生存性	家畜工学	-	-	-	-
総合	H19-研-35	フラットベッドスキャナを用いた簡易土壌分析システムの開発(追補)	土壌作物栄養	-	-	-	-

## 2 追跡評価

### (1) 評価対象

平成 16 年度に公表した普及区分の研究成果を対象とする。ただし、次に該当するものを除く。

ア 既に、成果の目的を達成し、現在では有効性がない成果

イ 本庁各室課が定める要綱・要領等に基づき検討されている成果

〔農作物奨励品種等の決定及び改廃に関する要綱（奨励品種等） 岩手県農作物病害虫・雑草防除指針作成要領（農薬の採用及び使用上の留意点等） いわて和牛改良増殖対策事業推進協議会設置要領及び日本短角種集団育種推進事業推進協議会設置要領（種雄牛の作出）〕

### (2) 評価者

中央農業改良普及センター（県域）

### (3) 評価方法

ア 成果の農家への普及状況とその効果について、4段階で評価する。

【評価基準】 A：目標の75% B：75%未満～50% C：50%未満～25% D：25%未満

イ 基準となる評価項目または目標数値は、成果を主査する研究室において別途定める。

### (4) 追跡評価結果

普及状況 \ 効果	A	B	C	D	総計
A	7	0	0	0	7
B	0	2	0	0	2
C	0	0	0	0	0
D	1	0	0	2	3
総計	8	2	0	2	12

### (5) 追跡評価に係る主となる評価項目と目標値

番号	成果名	評価項目または目標数値	現在値
1	<H16-普-06>小麦品種「ゆきちから」の目標生育量と栽培法	H19 産ゆきちから栽培面積 200ha	H19 産播種栽培面積 251ha
2	<H16-普-07>冬期播種栽培によりムギ 縞萎縮病の発生を抑制できる	(1)H19 対策実施面積 300ha (2)技術の効果が期待通り発揮されるか	(1)H19 播種面積 23.8ha (2)うち縞萎縮病対策を目的 約2割
3	<H16-普-09>冷めてもおいしい在来ひえ系統「もじゃっぺ」	H19 もじゃっぺ栽培面積 50ha	H19 栽培面積 0.8ha
4	<H16-普-10>「葉とらずりんご」の樹体構成法	「葉とらずりんご」の (1)産地数の増加 (2)生産者数の増加 (3)生産量の増加 (いずれも基準年は H16 年度)	【調査年次 H16 H19】 (1)産地数 2 2 (2)生産者数 14 12 (3)生産量(t) 70.9 63.6
5	<H16-普-11>「葉とらずりんご」の着色管理における玉回し作業の省力効果	「葉とらずりんご」の (1)生産者数の増加 (2)生産量の増加 (3)上位等級の増加 (いずれも基準年は H16 年度)	【調査年次 H16 H19】 (1)産地数 2 2 (2)生産者数 14 12 (3)上位等級率(%) 64 64
6	<H16-普-13>りんご「黄香」の交雑和合性	(1)主な導入園における品種構成が適正か否か (2)果実肥大、種子数が優良か否か（定点調査等）	(1)概ね適正（各普及センターからの聞き取り調査） (2)優良（北上市定点ほ場肥大 つがる 92.4mm、黄香 93.3mm）
7	<H16-普-16>搾汁機を利用し搾汁率を高めたリンゴジュースの製造法	リンゴジュース販売量 8,220 リットル (48,370 本 / 170cc)	H16 年 4 月からこれまでの販売数量 4,500 本(765 リットル) 販売数量が向上しないことから H18 年度から製造中止
8	<H16-普-17>リンゴ炭疽病に対する幼果期防除の有効性	H19 年リンゴ炭疽病発生面積 (H16 発生面積 1,017ha)	H19 年炭疽病発生面積：10ha

番号	成果名	評価項目または目標数値	現在値
9	<H16-普-20>レタスにおけるカブリ病の加害生態と防除方法	高冷地レタス栽培地域における防除対策実施状況	230 ha (JAいわて奥中山管内レタス栽培面積)
10	<H16-普-24>小ぎく「アイムシリーズ」に対するエテホン処理による開花調節効果	H19年普及面積 60a	成果として出されたアイム3品種(パールット、アーリー初付、アーリーイロ-)の19年度栽培面積 228 a うちエテホン処理実施面積 約60 a
11	<H16-普-27>ホルクワップサイレンジ用休栽培における地耐力確保法と収穫体系別の特徴	H19年ホルクワップサイレンジ用休栽培面積 165ha	参考) H19WCS栽培面積:163.1ha この目標値では評価は行っていない。
12	<H16-普-28>品種 乾物収量性に優れた飼料用トウモロコシ早生品種「LG3457(ニューデント100日)」	H19年LG3457栽培面積 50ha	当該品種の県内種子流通量 2,036kg 同 作付面積 81.4ha

### 3 東北農業試験研究成果

#### <研究成果情報>

##### (1) 研究成果数

推進部会名	作物	基盤技術	畜産	果樹	野菜花き	流通・加工	計
研究成果数	3	3	2	1	9	1	19

##### (2) 研究成果名

推進部会名	部会 No.	成 果 名	分 類	主査研究室
作物 (稲栽培) (夏畑作物)	8	ホールクroppサイレージ用稲にノビエが多く混入した場合の刈取時期	技術・参考	水田作 飼料生産
	15	湿害回避により水田大豆の増収をはかる小畦立て栽培	技術・普及	野菜畑作
	18	岩手県における白インゲンマメ(手亡)の栽培特性	技術・参考	野菜畑作
基盤技術(病害) (作業技術)	16	岩手県内で広域的に発生したインパチェンスネクロティックスポットウイルス(INSV)の地域内および圃場内における個体群構造	研究・参考	病害虫部 園芸畑作部
	26	早期培土を基本としたキビの機械除草体系	技術・参考	営農技術
	27	グラウンドカバープランツとしてのイブキジャコウソウによる農地法面の植生管理	技術・参考	生産工学
畜産	3	そばくずとオカラを混合したサイレージは豚の肥育飼料として有効である	技術・参考	家畜育種
	4	自給飼料主体発酵 TMR の貯蔵期間と生菌数	技術・参考	飼料生産
果樹	6	JM7 台利用樹の衰弱症状における年輪異常発生年の特定と樹勢回復法	技術・普及	果樹
野菜花き(野菜)  (花き)	3	促成アスパラガス根株の養成年数に応じた最適な掘り取り時期	技術・普及	野菜畑作
	4	イチゴ「北の輝」秋春二期どり作型で採苗効率を向上させる2回採苗法	技術・普及	野菜畑作
	5	夜冷短日処理と窒素追肥によるイチゴ超促成作型の年内収量向上技術	技術・普及	南部園芸
	6	着果調整による夏秋雨よけトマトの盛夏期収穫量の抑制と秋期増収	技術・参考	南部園芸
	7	圃場環境の改善によるレタスすそ枯病、軟腐病および灰色かび病の軽減技術	技術・参考	営農技術
	28	7月上旬出荷可能なリンドウ「極々早生6」の品種特性	技術・普及	花き
	29	リンドウこぶ症の接ぎ木伝染性の確認	研究・参考	花き 病理昆虫 応用生物工学
	30	切り花リンドウの呼吸量とエチレン感受性	研究・参考	保鮮流通技術
	31	固化培地育苗、直まきによるスターチスの高品質生産	技術・参考	南部園芸
	流通・加工	1	寒締めほうれんそうに含まれる糖含量と簡易測定法	技術・普及